

感染症学

| | | | |
|--------------|---|--------|------------|
| 責任者・コーディネーター | 感染症学・免疫学分野 村木 靖 教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 感染症学・免疫学分野、衛生学公衆衛生学講座、消化器内科消化管分野、病理診断学講座、機能病態学分野、睡眠医療学科、小児科学講座、呼・アレ・膠原病内科分野 | | |
| 担当教員 | 村木 靖 教授、坂田 清美 教授、中村 昌太郎 准教授、上杉 憲幸 講師、佐藤 孝 教授、櫻井 滋 教授、外館 玄一朗 助教、中村 豊 准教授 | | |
| 対象学年 | 4 | 区分・時間数 | 講義 13.5 時間 |
| 期間 | 前期 | | |

・学習方針（講義概要等）

感染症学を学ぶ目的は、1～2年次で学んだ微生物学や感染免疫学の知識を、臨床医学の面から再構築することである。感染症はほとんどの診療科目に関係がある。したがって基礎医学の立場からだけではなく、臨床医学の視点で学習し直すことがより重要である。基礎医学で学んだ知識の復習をし、さらに各々の講義と演習を通じ、役に立つ感染症の知識を身に着けることを期待する。

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

・教育成果（アウトカム）

この講義を受講することで、それまでに各教科で学んできた感染症に関連する知識が整理され、試験で問われる感染症の重要ポイントの確認ができる。さらに CBT 試験の出題傾向にも慣れ、最終的に CBT 合格に到達する。

・到達目標（SBO）

医学教育モデル・コア・カリキュラム（教育内容ガイドライン）の中の感染症に関連した領域の目標を達成する。

・講義日程

(矢) 西 104 1-D 講義室

【講義】

| 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 講義内容 |
|------|----|----|--------------|----------|--|
| 5/2 | 月 | 2 | 呼・アレ・膠原病内科分野 | 中村 豊 准教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（呼吸器）の演習とその解説講義 |
| 6/20 | 月 | 1 | 衛生学公衆衛生学講座 | 坂田 清美 教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（公衆衛生）の演習とその解説講義 |

| | | | | | |
|------|---|---|----------------|------------|--|
| 6/20 | 月 | 2 | 消化器内科 消化管分野 | 中村 昌太郎 准教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（消化管、肝）の演習とその解説講義 |
| 6/21 | 火 | 1 | 病理診断学講座 | 上杉 憲幸 講師 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（病理）の演習とその解説講義 |
| 6/21 | 火 | 2 | 機能病態学分野 | 佐藤 孝 教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（寄生虫）の演習とその解説講義 |
| 6/23 | 木 | 3 | 睡眠医療学科 | 櫻井 滋 教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（感染対策）の演習とその解説講義 |
| 6/24 | 金 | 1 | 小児科学講座 | 外館 玄一郎 助教 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（小児科）の演習とその解説講義 |
| 6/27 | 月 | 1 | 感染症学・ 免疫学分野 | 村木 靖 教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（細菌学の基礎）の演習とその解説講義 |
| 6/27 | 月 | 2 | 感染症学・ 免疫学分野 | 村木 靖 教授 | 医学教育モデル・コア・カリキュラムの当該領域（ウイルス学の基礎）の演習とその解説講義 |

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|--------------------|-----|-----|-----|-----|
| 登録済の教科書・参考書等はありません | | | | |

・成績評価方法

| |
|------------------|
| 進級試験の成績をもって評価する。 |
|------------------|

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|-----------------|----------|----|------|
| 登録済の機器・器具はありません | | | |